

# 交通事故のない豊岡を目指して

## 第1次豊岡市交通安全計画を作成



▲市内塩津町の交差点で保護者の援助を受けて通学する子どもたち。交通安全の推進には市民の協力が欠かせない

市では、交通事故のない豊岡を目指して「第1次豊岡市交通安全計画」を作成しました。

これは、昨年8月31日、市内の交通安全にかかる関係行政機関および関係団体の代表者で構成された、「豊岡市交通安全対策会議」において協議し、その後、関係団体等と細部の調整を行い、決定したものです。本計画の概要をお知らせしますので、市民の皆さんも、引き続き交通安全にご協力ください。

《問合せ》生活環境課

### 市内における交通事故の現状

#### ■道路交通事故

平成17年中の交通事故死者数は8人で、前年より4人増加しています。また、人身事故件数522件、傷者数654人と依然として高水準にあります。

#### ■鉄道交通事故

市内の鉄道交通事故件数は、平成14年に2件、平成17年に1件発生しています。

#### ■踏切道における交通事故

市内の踏切交通事故件数は、平成14年に1件、平成17

年に1件発生しています。

### 基本理念

豊かで活力のある社会を構築していくためには、市民の安全と安心を確保していくことが重要です。そして、交通安全の確保も重要な要素の一つです。

市では、人命尊重の理念に基づき、交通事故がもたらす大きな社会的・経済的損失を勘案し、道路・鉄道・踏切の3項目に重点を置いて、交通事故のないまちを目指します。

### 計画期間

平成18年度～22年度(5年間)

### 計画の概要

#### ①道路交通

人優先の交通安全思想の啓発を行うとともに、歩道の整備などにより歩行者の安全確保を進めていきます。

また、死者数の一層の減少に取り組むことはもちろんのこと、事故そのものの減少についても積極的に取り組んでいきます。

#### 抑止目標

・交通事故死者数を年間8人以下  
・年間交通事故件数4,000件以下

#### 具体的な施策

##### ○道路交通環境の整備

- ・通学路等の歩道整備等の推進
- ・交通安全総点検の実施
- ・バリアフリー化等の歩行空間の整備
- ・災害に備えた道路交通環境の整備
- ・効果的な交通規制の推進
- ・事故危険箇所対策

##### ○交通安全思想の普及徹底

- ・参加・体験・実践型活動の



▲高齢者を対象とした交通安全指導。交通安全啓発活動も重要な施策の一つ

推進

- ・高齢者に対する安全教育の推進
- ・指導者に対する交通安全教育

着用の推進

- ・後部座席等のシートベルト
- ・反射材の普及促進
- ・民間団体等の主体的活動の推進

市民の参画・協働の推進

### ○安全運転の確保

- ・高齢運転者対策の充実
- ・安全運転講習会の推進
- ・安全運転管理の推進

### ○道路交通秩序の維持

- ・背後責任の追及

・自転車利用者に対する指導取締りの推進

- ・交通犯罪捜査および交通事故事件捜査体制の強化
- ・暴走族対策の強化

### ○救助・救急活動の充実

- ・自動体外式徐動器の使用も含めた応急手当の普及啓発活動
- ・救急救命士の養成配置
- ・緊急通報システムの拡充および現場急行システムの整備
- ・消防防災ヘリコプターによる救急業務の推進

- ・交通事故被害者支援の推進
- ・交通事故相談活動の周知徹底

### ○研究開発および調査研究の充実

- ・関係機関との連携による事故データ収集と分析
- ・道路交通事故原因の総合的な調査研究の充実強化
- ・収集データの活用と市民への提供

## ② 鉄道交通

各種の安全対策を推進し、

豊岡の鉄道に対する信頼を揺るぎないものにする。

### 抑止目標

- ・運転事故件数ゼロ
- ・乗客の死者数ゼロ

### 具体的な施策

- 鉄道交通環境の整備
- ・運転保安設備の整備
- ・鉄道の災害対策の強化

### ○鉄道の安全な運行の確保

- ・乗務員および保安要員の教育の充実および資質の向上

### ○救助救急活動の充実

## ③ 踏切道における交通

踏切事故防止対策を総合的かつ積極的に推進することにより、踏切事故のない豊岡を目指す。

### 抑止目標

- ・踏切事故件数ゼロ

### 具体的な施策

- ・踏切保安設備の整備および交通規制の実施
- ・踏切道の交通の安全と円滑化を図るための措置

# 交通安全かわら版

運転中の携帯電話の使用は禁止されています



自動車や原付を運転中に、携帯電話で話をしたりメールを見たりすると、前方の状況がわからなくなり、追突や出会い頭事故を起す危険性が高くなります。これは、自転車に乗るときも同じです。

また、自動車や原付を運転中の携帯電話の使用は、交通事故を起したり、交通の危険を生じさせなくても、罰則の対象になります。次のことに注意し、安全運転を心がけましょう。

- ◆走行中は携帯電話の電源を切るか、ドライブモードにする
- ◆使用するときには、車を安全な場所に停車する

豊岡市内の事故発生状況(1月～11月累計)

	平成18年	平成17年	増 減
人身事故件数	495件	450件	45件
死者	4人	6人	△2人
重傷者	55人	63人	△8人
軽傷者	591人	498人	93人
物損事故件数	3,254件	3,227件	27件